

令和7年11月7日
都市整備部市街地整備課

浜田山駅南口整備事業に関する現況報告会

1. 浜田山駅南口整備に向けたこれまでの経過

○令和3年より、区は浜田山駅南口の開設に向け、南側の用地に建築を予定されていた民間建物の地下1階及び1階を賃借し、エレベーター及び浜田山駅の改札に直結する地下連絡通路を整備する方針で、地権者と交渉を重ねてきましたが、賃借に関する諸条件の合意に至らず、令和5年に賃借することを見送ることとしました。

○これまでの経過

- | | | |
|-------|-----|---|
| 平成17年 | | ① 第4回区議会定例会において「京王井の頭線浜田山駅南口の早期開設に関する請願」及び陳情の採択 |
| 令和元年 | 12月 | ② 経営会議において、浜田山駅南口整備に関する基本的な考え方等について報告・了承 |
| | | ③ 京王電鉄と「井の頭線浜田山駅南口整備事業に関する覚書」を締結 |
| 令和3年 | 9月 | ④ 京王電鉄と「井の頭線浜田山駅南口整備事業の実現に向けた調査業務に関する協定書」締結 |
| | 11月 | ⑤ 駅南側用地の地権者と建物の賃貸借契約に関する協議開始 |
| 令和4年 | 3月 | ⑥ 京王電鉄と「井の頭線浜田山駅南口整備事業に関する基本協定書」締結 |
| | 4月 | ⑦ 京王電鉄と「井の頭線浜田山駅南口整備事業に伴う設計等に関する協定書」締結 |
| 令和5年 | 1月 | ⑧ 経営会議において、区が駅南側用地の民間建物の賃借を断念することについて報告・了承 |
| | | ⑨ 駅南側用地の地権者に建物の賃借を断念する旨を報告 |
| | 4月 | ⑩ 京王電鉄と「井の頭線浜田山駅南口整備事業に関する基本協定書」の解消 |

2. 浜田山駅の状況

○改札が地下にあり、地上からの出入口が線路北側1箇所のみのため、南側から来た駅利用者は駅そばの踏切を渡らなければなりません。

○こちらの踏切は、通勤通学時間帯においては電車本数が多く、他の時間帯に比べ、遮断機が上がって横断できる時間が少なくなっています。

○遮断機が上がり横断を始めても、すぐに遮断機が下がり始めてしまう状況も見られます。

○京王電鉄は、踏切の安全対策として、「踏切警報時立入禁止」看板の設置、踏切道のカラー舗装化、踏切端部の拡幅、踏切警報灯の変更（片面式から両面式へ）、高機能型障害物検知装置（2D）の設置などの対策を実施しています。なお、直近10年間に於ける浜田山駅そばの2箇所の踏切での列車の衝突や接触による事故はありません。

3. 令和5年4月以降の区取組

（1）説明会の実施状況

令和5年 6月29日 ① 浜田山町会への説明会（参加者：約15名）

令和6年 5月7日 ② 浜田山駅南側住民への説明会（参加者：約15名）

令和7年 7月28日 ③ 浜田山駅周辺地域住民への説明会（参加者：約54名）

（2）令和7年7月28日③浜田山駅周辺地域住民への説明会について

本説明会では、地域住民の皆さまと次のような意見交換をさせていただきました。

<主な意見>

○南口の開設が中止になった理由は？

○地権者と折り合いがつかなかったのは賃料が原因なのか？

○地権者の建物と浜田山駅をつなぐ地下通路は、すでに建設されているのか？

○整備費用はいくらを予定していたのか？

○京王電鉄にも問題意識はあり、どのように関わっているのか？費用負担は？

○今後の予定は？

<参加者からのご要望と区の対応状況>

| | ご要望 | 区の対応状況 |
|---|---------------------------------|---|
| ① | 区長の浜田山駅の現地視察 | 区長は、当駅において政務活動を行っていることから、現地の状況は把握しています。また、令和7年10月17日には所管の方で現地視察を実施し、その結果を改めて区長へ報告しています。 |
| ② | 他自治体における事例の調査 | 江戸川区の都営地下鉄新宿線篠崎駅について調べました。他にも鉄道事業者の協力を得て、地下鉄の事例をいくつか調べましたが、浜田山駅で進めていたように民有地の建物を自治体が賃借し駅の出入口を整備するものではありませんでした。 |
| ③ | 行政や住民それぞれが出来る具体的な役割の提示 | 今後、区は、新たな動きがない状況においても、区民の皆さまとの情報共有の強化を図ります。また、地域住民の皆さまには、駅周辺の不動産などの情報を区に提供していただくなどご協力を引き続きお願いします。 |
| ④ | 報告会の開催 | 年に2回程度、定期的な報告会を開催します。 |
| ⑤ | 踏切の危険性を把握するため、定点ウェブカメラの設置や調査の実施 | 定点カメラの設置について検討しましたが、通行人のプライバシーの観点や費用面等から常設は困難と考えています。しかし、調査員による現地調査等の実施に向けて準備を進めています。 |

4. 今後の対応

区は、浜田山駅南口の開設に向け以下のような対応をしていきます。

○地域の皆さまと状況を共有するため、年に2回程度の現状報告会を開催します。

○南側用地の建物の賃借に向けた検討に加え、代替地の確保も視野に入れ、引き続き方策を検討していきます。

5. アンケートについて

本日の報告会に対するご意見やご感想をぜひお聞かせください。以下の2次元コードをスマートフォンで読み取り、ご回答ください。

※回答期限：令和7年11月16日（日）



なお、紙のアンケートでもご回答いただけます。こちらは、説明会終了後ご案内します。